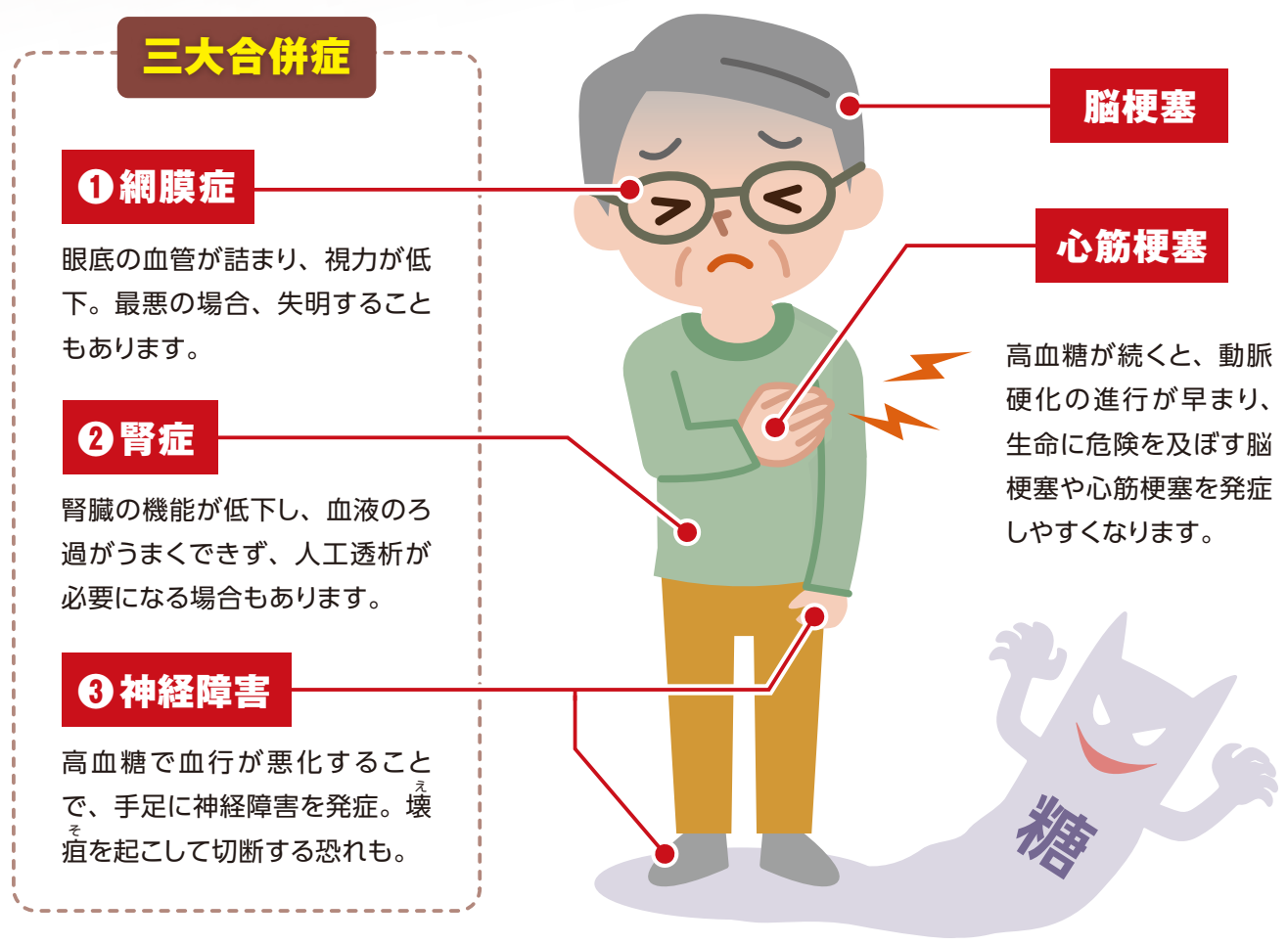


高血糖がもたらす **糖尿病** とは？

インスリンが十分に働かずに血糖値が高まることで引き起こされるのが糖尿病です。
血糖値が高い状態が慢性化すると、下図のような深刻な症状が引き起こされてしまいます。



周辺症状にも高麗人参を！

糖尿病は薬による血糖コントロールが第一ですが、インスリンと同様の働きをする高麗人参をうまく活用することで、高血糖の改善につなげることができます。さらには肥満を緩和したり、血液の巡りを良くするなどの多彩な作用によって、周辺の症状の改善にもつながることが期待されています。

肥満の解消に

試験では、BMI24以上の肥満者7名が高麗紅参組成物を1日900mg、7ヵ月間飲用。その後2ヵ月間飲用を中止しました。この結果、高麗人参の継続摂取で体重およびBMI値が減少し、飲用を中止すると再び肥満状態に戻るといことがわかりました。

*高麗紅参組成物(高麗紅参粉末+紅参熟成エキス粉末)を錠剤にしたもの
※金氏高麗人参(株)品質保証・研究開発室 ヒト試験

合併症の改善を示唆

糖尿病性腎症の男女126人を、高麗紅参を投与するグループと投与しないグループに分けて9年間継続投与し、追跡調査をしました。その結果、高麗紅参の継続摂取で糖尿病性腎症が改善することがわかりました。

※鉄谷ら, The Ginseng Rev 29:30-33(2001)

紅参の
効果
3

インスリンと同様の働きで**血糖値を下げ**
高血糖による病気を防ぐ



血糖値とは、血液中に含まれるブドウ糖の濃度のことです。本来はインスリンというホルモンによって適正量になるようにコントロールされているのですが、糖質の取り過ぎや運動不足、ストレスなどによってインスリンの量や機能が低下すると、血液内に必要以上のブドウ糖が存在する高血糖状態になります。高血糖状態が慢性化すると、血栓症につながるだけでなく、歯周病や皮膚炎、勃起不全(ED)、糖尿病などを引き起こす可能性も高まります。

高麗人参にはインスリンと同様の働きにより、血糖値を下げる作用があることを示唆する研究結果も報告されています。

試験データ 血糖値の上昇が抑えられた！

13名の健康な男女(18~65歳)を被験者として、無作為に紅参またはプラセボのいずれかを摂取させる試験を行いました。

12時間の夜間絶食後に、紅参またはプラセボのいずれか3gを標準試験食摂取の60分前に摂取してもらい、摂取後0分、15分、30分、45分、60分、90分、120分に採血し、血糖値を測定しました。

その結果、紅参を摂取することによって、食後血糖値の上昇が有意に抑制されることがわかりました。

